

農時新聞

2014年
(平成26年)

11月22日(土)

13号

(年4回発行)
(次回は2月19日)

旬感印刷

新聞印刷/商業印刷/DTP

品質とスピードをモットーに

株式会社 日刊スポーツ印刷社

〒104-0045 東京都中央区築地7-8-5

電話: 03-5550-8210・8211

http://www.nikkansp.co.jp/

- 2 ▶「旧暦のすすめ」
- 2~3 ▶「特別企画 識者に聞く」
- 3 ▶「地域資産 加須編」
- 4 ▶「読者プレゼント 日本国宝展」

発行所 〒346-0016 埼玉県久喜市久喜東2-4-1(株)アジハウジング内 TEL0480-26-4568 FAX0480-21-0970

黄金色に輝く田園 実った漢方農法米コシヒカリ

明治安田生命 高島屋 親子約200名が稲刈り体験

◆ 農作業イベントJUN ◆

漢方農法とは、簡単に言えば農業を使わずに漢方を利用して土壌を育成しお米を作ること。農業生産法人誠農社では、社団法人米・食味分析鑑定コンクールで平成16年～20年まで5年連続「金賞」を受賞し「コメ作り名人」の称号を持つ古川勝幸さんからそのコツの指導を仰いでいる。今年の新米について古川さんはイベント会場で「素晴らしい出来栄」「すごく美味しい」と絶賛していた。新米購入希望者は誠農社(電話0480-53-4651)へお問い合わせください。



1kg 1,000円

農業生産法人誠農社が大手企業2社と連携して今期実施してきた農作業体験イベントが10月上旬の「稲刈り」で今年のスケジュールを全了した。連携した明治安田生命は「親子の田植え・稲刈り体験」と銘打ち、高島屋は「マイ米 稲作体験」だ。このお米を自分の手で収穫しよう」との名で開催した。稲刈りには総勢約200名の親子が参加、黄金色に輝く田んぼの中で、春先に自分たちの手で植えた漢方農法米コシヒカリの収穫に汗を流した。参加者からは「自分が植えたお米が食べられるなんて最高に幸せ」との喜びの声が上がっていた。

このイベントは農業生産法人誠農社が田植えや稲刈りなどといった農作業体験を通じて自然とのふれあい、食の安全性などを考えてほしいとして企画。明治安田生命も高島屋もこれに共鳴して2013年から連年、夏は雑草取り、秋は稲刈りのイベント。明治安田生命の場合、さいたま市組が応募するほど人気を博した。

参加者の声

稲刈り後に次のような感想を語ってくれた。子どもからは「田植えしたものがお米になって嬉しい。自分がお米になって嬉しかった」と語った。大人からは「毎日食べているお米がどういふふうにできるか、子どもに体験させたかった。こんな子どもが大喜びするとは思わなかった。参加してよ



かった」「普段できない体験ができてすごくよかった」との声が大半。2年連続で高島屋イベントに参加した島袋さんは「物を扱うだけでなく、こうした体験ができるのはすごく楽しい。来年もぜひ続けてほしい」とイベントの継続を高島屋に強く要望していた。



来年も開催します この声を受けて高島屋広報・IR室広報担当部長の中村充さんは「来年も誠農社にお願いでこのイベントをやりたい」と語っていた。



選手データの次は?

知りたい事はココにある

日刊スポーツ NIKKAN SPORTS

定期購読のお申し込みは

フリーダイヤル

0120-81-4356

(24時間お電話で受付します)

1か月購読料 3,353円

駅・コンビニで買取り断然お得!

旧暦では 今日から冬

旧暦カレンダーによると今年の冬は11月22日〜来年2月18日まで。この間から春分までは小春日和が続きます。また寒気も徐々に澄み出し星降観祭には絶好の季節となります。

ザリガニがいた!!

美味しいお米を作るには土づくりが肝心と誠農社では農薬を使わず漢方生薬に徹した土壌づくりに励んでいるが、稲刈り後には豊饒な大地が…。約100名の子供たちは「あそこにカエルが、そこにバッタが、あ、ザリガニもいる…」と大歓声。田んぼの中で生息していた「命」に感激していた。

待望のイチジク育つ!!

ゴルフボールより大きく、食すると甘さが口いっぱいに広がるフランス産イチジク「パナーネ」。誠農社が4年かけてやっと生育させたもの。稲刈り後、希望者に1000円でイチジク獲り放題も企画。この場で食べる人から「美味しい。こんなイチジク食べたの初めて」の声が。誠農社ではジャムに加工し大宮高島屋店で販売も始めた。

新たな地域振興を求めて

衣食足りて

集客性や採算性を考えて企画立案を

文化は多様性を含む。時代とともに変化する。価値観が多様な現代ならば尚更のことだ。そこで本紙では豊かな生き方への手掛かりを求めて、新しい農のあり方や地域振興策に「一言を持つ中島紀一・茨城大学名誉教授と高橋信裕・常磐大学教授に持論を展開してもらった。」(聞き手 ジャーナリスト長谷田一平)



高橋 信裕
常磐大学名誉教授 / ミニコミュニティ振興学部長

日本人の特徴かもしれないが、身近なものへの評価は、それほど思わない傾向があります。ですから外部の専門家たちが当該地域の文化をどう評価するのかわからないという状況が、遠野や花巻に多いと思います。

遠野は今では地域遺産のモデルになっています。世界遺産はマスコムによく取り上げられていますが、遠野遺産と言ったものがあるのです。遠野物語を取り上げられた地名とか場所とか、



「手作り味噌」の作り方を学ぶワークショップ。参加者たちは大豆をすりつぶして味噌を作っていました。

加須は埼玉一の有名な産物である味噌の産地です。市に「賢治まつり」というものがあって、賢治まつりというイベントをやってもらっています。昔花巻と言った温泉地でしたが、今は賢治。もともと賢治は風変わりでしたが、草野心平ら学識者によってここにこんな立派な人がいたと言ってくれたお陰でイメージが変わった。

加須は埼玉一の有名な産物である味噌の産地です。市に「賢治まつり」というものがあって、賢治まつりというイベントをやってもらっています。昔花巻と言った温泉地でしたが、今は賢治。もともと賢治は風変わりでしたが、草野心平ら学識者によってここにこんな立派な人がいたと言ってくれたお陰でイメージが変わった。

加須は埼玉一の有名な産物である味噌の産地です。市に「賢治まつり」というものがあって、賢治まつりというイベントをやってもらっています。昔花巻と言った温泉地でしたが、今は賢治。もともと賢治は風変わりでしたが、草野心平ら学識者によってここにこんな立派な人がいたと言ってくれたお陰でイメージが変わった。

加須は埼玉一の有名な産物である味噌の産地です。市に「賢治まつり」というものがあって、賢治まつりというイベントをやってもらっています。昔花巻と言った温泉地でしたが、今は賢治。もともと賢治は風変わりでしたが、草野心平ら学識者によってここにこんな立派な人がいたと言ってくれたお陰でイメージが変わった。

「話を伺って…」

戦後の経済再生に起因する急激な都市の拡大は郊外の都市開発を促進したが、身勝手な開発者と非力な地域行政により農業側は不信感や不安を感じ、実態に合わない規制強化とその後のライフスタイルの変化により多くの耕作放棄地を生み出した。しかし現在課題となっている食とエネルギーの自給自足には農業と不動産の調和が必要である。

歴史において米作りは自給自足を成り立たせ、里山のエネルギーを生み出した。都市住民が食とエネルギーの自立を支える構造を作ることで、農の担い手問題の解消にも役立つのではないかと。誠農社は米の力を生かす「米21」を軸とした活性化を推進する。米の栽培は四季の風景に変化を与える。米づくり体験は人気

食に対する新しい動きは既にある。誠農社が中心とする「D・楽アグリビレッジ」構想は、その提案の一つだ。農事を活性化するため都市住民の力を地域に呼び込むことが肝要だ。通勤農業では農事体験や農業の核拠点作りには限界がある。拠点近くに半農半X的住宅を造る必要がある。不在地主に放棄された農地は、農業生産法人誠農社が活用し、古民家は敷地規模が比較的大きく農事体験農業

食に対する新しい動きは既にある。誠農社が中心とする「D・楽アグリビレッジ」構想は、その提案の一つだ。農事を活性化するため都市住民の力を地域に呼び込むことが肝要だ。通勤農業では農事体験や農業の核拠点作りには限界がある。拠点近くに半農半X的住宅を造る必要がある。不在地主に放棄された農地は、農業生産法人誠農社が活用し、古民家は敷地規模が比較的大きく農事体験農業

食に対する新しい動きは既にある。誠農社が中心とする「D・楽アグリビレッジ」構想は、その提案の一つだ。農事を活性化するため都市住民の力を地域に呼び込むことが肝要だ。通勤農業では農事体験や農業の核拠点作りには限界がある。拠点近くに半農半X的住宅を造る必要がある。不在地主に放棄された農地は、農業生産法人誠農社が活用し、古民家は敷地規模が比較的大きく農事体験農業

久喜市北青柳 古家付売地 2,180万円

まだまだ使える数寄屋造りの日本家屋と敷地162坪の庭園は 季節の彩を感じさせてくれます。

100坪超の大きな庭で農に触れたい

【現地の既存住宅】手直しの上、ご使用になられた方もぜひ、ご相談ください。

物件概要 ■所在地/久喜市北青柳2694番3 ■交通/東武伊勢崎線「警宮駅」より徒歩12分 ■土地面積/340.43㎡(102.98坪) ■実測 ■地目/宅地 ■現況/建物あり ■都市計画/市街化調整区域 ■建ぺい率/60% ■容積率/100% ■道路/西4m私道(位置指定道路・持分あり) ■設備/公営水道・個別PC・浄化槽 ■引渡し/相談 ■取引形態/売主

並列でお車4台 簡単に駐車可能

建築条件なし 全区画南道路

物件概要 ■所在地/幸手市千塚438番2地(地番) ■交通/JR宇都宮線「東警宮駅」 2,600m東武日光線「幸手駅」より徒歩28分 ■土地面積/1,302.61㎡(91.53坪) ■302.63㎡(91.54坪) ■価格/980万円(2区画とも) ■土地権利/所有権 ■地目/宅地 ■建ぺい率/60% ■容積率/100% ■接道状況/南側4.0m ■設備/公営水道・個別浄化槽・プロパンガス ■引渡し/即 ■取引形態/販売代理 ■建築条件なし ■仲介手数料不要です。

株式会社 フジハウジング TEL 0480-26-4568

読者プレゼント 5組10名様

「日本国宝展」にご招待

東京国立博物館 10月15日～12月7日開催



善財童子立像(文殊菩薩および侍者のうち) (写真3) 鎌倉時代・建仁3年(1203)～承久2年(1220) 奈良・安倍文殊院蔵

「祈り、信じる力」をキ...

同館では1990年以...

わが国の美術工芸品で...



国宝 元興寺極楽坊五重小塔 (写真2) 奈良時代・8世紀 奈良・元興寺蔵

同館では「私たちはいつ...

半農家の人々



国宝 観音菩薩坐像(左)・勢至菩薩坐像(右) (阿弥陀如来および両脇侍のうち) (写真1) 平安時代・久安4年(1148) 京都・三十三院蔵 画像提供・文化庁



小春日和 (写真 奥 眞純)

奥 眞純が選ぶ 風雅・風流・和歌列歌



奥 眞純が選ぶ

風雅・風流・和歌列歌

の時代にも信じるものに思...



土偶(後期)青土(偶) 1000年 出土 土偶(前期)青土(偶) 1000年 出土

「日本国宝展」は12月7...

2000円、高校生900...

応募要領

日本人の矜持と和魂は何処

「しき島のやまと心を人...

徳さんのよもやま話

(特攻隊員 享年19)...

Real estate advertisement for GRAFARE and agri-village in Kurashiki, featuring house models and floor plans.